

玉野市都市宣言一覧

NO	宣言名	宣言年月日	内 容
1	世界連邦平和都市宣言	昭和33年 9月30日	<p>玉野市は世界連邦建設の趣旨に賛同し、人類の福祉を希求する全世界の人々と相携えて、世界の恒久的平和の確立に努力する永遠の平和都市たることを宣言する。</p>
2	安全都市宣言	昭和37年 3月20日	<p>最近の産業経済の伸長・日常生活の近代化等社会状況の著しい変遷にともなうところの各種災害の多発とその惨禍はまことに憂うべきものがあり、市民生活をこのような脅威からまもるための適切急速な対応が強く要請される事情にある。</p> <p>交通事故をはじめ各種産業災害・火災・学校あるいは家庭での災害等々あらゆる危難を防止して、市民並びに滞在者のすべての安全を確保するため、人命尊重と産業文化の発展の理念にもとづき各界を通じての総合的な対策運動を推進して、真に健康にして明るく住みよい都市建設の実現を目指すため、玉野市を「安全都市」とすることを宣言する。</p>
3	青少年健全育成都市宣言	昭和52年 6月23日	<p>次代を担い、本市の繁栄を築くものは青少年である。その少年がよい環境の中で高い知性と豊かな情操を身につけ、心身ともに健全な成長を遂げることは、われわれの強い願いであり、また、責務でもある。</p> <p>しかし、近年における急激な社会構造の変化は、青少年の生活環境に悪影響を及ぼし、青少年の非行は単に増加傾向に転じたにとどまらず、低年齢化するとともに内容が急激に悪化し、深刻な社会問題となっており、誠に憂慮にたえないところである。</p> <p>こうした実情から、本市においては社会環境の浄化と健全育成推進体制を確立するため、玉野市民こぞつて積極的な運動を展開するとともに、あらゆる組織と総合的、有機的に連携を図り、青少年が誇りと責任を自覚し、みずから輝かしい未来に向つてたくましく生きられるような街づくりに邁進することを決議し、ここに玉野市を青少年健全育成都市とすることを宣言する。</p>
4	非核平和都市宣言	昭和59年 6月25日	<p>世界の恒久平和は、人類共通の願望である。</p> <p>しかるに、米・ソ超核大国による核軍拡競争は拡大均衡をめざすという口実でますます激化し、世界の平和と安全に重大な脅威と危機をもたらしている。</p> <p>わが国は、世界唯一の核被爆国としてこの地球上に、広島、長崎の惨禍を再び繰り返してはならないと訴えるものである。</p> <p>玉野市は、平和憲法の花につとて、「非核三原則」を将来ともに遵守し、あらゆる国のあらゆる核兵器の廃絶を全世界に強く訴え、核兵器の全国撤廃と軍縮を推進し、もつて世界の恒久平和達成をめざすものである。</p> <p>ここに玉野市は、「非核平和都市」の宣言を行うものである。</p>

5	ゆとり宣言	平成 3 年 9 月 20 日	<p>我が国が、国民のたゆまざる努力によって世界に誇る経済大国となった今日、それにふさわしい人間性豊かでゆとりのある社会の建設が求められている。</p> <p>しかし、我が国の労働時間の現状は、欧米諸国と比較して相当長く、健康の維持管理はもとより、家庭内の団らんのひととき、また地域社会における人間関係形成等のこころのゆとり、こころの豊かさの実感が失われつつある。</p> <p>玉野市議会は、ここに「ゆとり宣言」を行い、中小企業に対しきめ細かい配慮をしつつ、市民の理解と協力のもと、週休 2 日制の普及につながる労働時間の短縮と生活環境の改善整備を積極的に推進し、真に人間性豊かでゆとりある社会、活力に満ちた玉野市の実現に向け全力を尽くす。</p>
6	敬老自治体宣言	平成 4 年 12 月 22 日	<p>戦前、戦後の永きにわたって社会に貢献してきた高齢者に感謝し、高齢者が敬愛され、健康に生活し、今後とも地域社会発展のために大いに活躍されることを期待し、議会・行政当局・住民が一体となってだれもが安心できる高齢期づくりに努力することを宣言します。</p>
7	環境宣言	平成 4 年 12 月 22 日	<p>さわやかな大気、清らかな水、豊かな緑など、自然は生きとし生けるものの母胎であり、人間と動植物に生存基盤を与えるのみならず、地球に住むもの全てに調和をもたらすものである。</p> <p>しかし、大気汚染、水の汚濁、緑の枯渇などの自然環境の破壊はいまや地球規模までに拡大し、人類の生存基盤すら危うくしかねない事態を迎えている。</p> <p>我々は、自然環境がもたらす恵みと資源を守り育て、人間の英知の証として自然との共生のもとに、調和のとれた人間環境をつくりあげていく。</p> <p>又、健全な自然環境が人間の営みと不可分なものであることを深く感謝し、これまでの資源・エネルギー多消費社会を見直して、次世代はもとより後世に禍根を残さないリサイクル社会の形成をめざす。</p> <p>我々は、地球の一市民として、住民・企業・自治体が一体となり、地球環境の保全と環境にやさしい街づくり、地球づくりに取り組むことを、ここに宣言する。</p>
8	男女共同参画都市宣言	平成 14 年 9 月 20 日	<p>美しい自然と豊かな文化に恵まれたわたしたちの玉野市は、男女の人権尊重をもとに、誰もがいきいきと自分らしく生きていくことのできるまちをめざして、ここに「男女共同参画都市」を宣言します。</p> <p>1 わたしたちは、人権及び性を尊重し、平等でいきいきと暮らせる「たまの」をめざします。</p> <p>1 わたしたちは、ともに家庭的責任、社会的責任を担い、自立のもとに健康で生きがいをもてる「たまの」をめざします。</p> <p>1 わたしたちは、多様な生き方が選択でき、社会のあらゆる分野に共同参画できる「たまの」をめざします。</p>

※いずれも議員提案による議案として議決を受けたもの。